



2月2日 第57回ピンポンフェスティバル 冷えた会場を温めるほどの熱気

村スポーツ協会(保坂秀登^{ひでと}会長)主催の第57回ピンポンフェスティバルが、社会体育館で開催されました。

今年は、23チームおよそ180人が参加。大会はダブルス制で行われ、AクラスからCクラスまでの3グループに分かれ対戦。各コートでは、優勝を目指して白熱した試合が繰り広げられました。

クラス	優勝	準優勝	第三位
Aクラス	ハムスターⅡ	スピリタス96A	生越A
Bクラス	LEAP	昭和還暦・ 古稀野球クラブA	とんそく/ 杏乃蔵晩酌の会
Cクラス	卓球おこし協力隊	民生委員会 (子ども)	とりころーる



拮抗した試合に笑みがこぼれる



サーブに力を込める



ラリーの応酬



前年優勝チームによる選手宣誓



2月22日 よしもとお笑いライブ in 昭和村 笑顔と笑い声に包まれる

吉本興業に所属するお笑い芸人による「よしもとお笑いライブ in 昭和村」が村公民館で開催されました。

この日は、アンカンミンカンの富所さんをMCにシシガシラ、トニーフランク、とろサーモン、ツーナッカン、バンビーノ、ライセンス、パンクブーブーの7組が登場。彼らの鉄板ネタやショートコントなどが次々に披露され、客席は笑いの渦に包まれました。

また、観客が参加して行われた「伝言ジェスチャーゲーム」に会場は一体となって盛り上がりしました。



披露されたネタに盛り上がる会場



2月8日 ウインターフェスティバル2025 冬空に光る大輪

昭和村に花火を上げる会(高瀬実^{みのる}会長)が主催するウインターフェスティバル2025が「子どもたちに夢と思い出を」をスローガンに今年で30回目の開催となりました。今年は、雪が降りしきるあいにくの天気でしたが、総合運動公園を会場に行われた様々なイベントや打ち上げ花火を見に多くの人が来場しました。

また、この日はウインターフェスティバルのマスクットキャラクター「ひゅーどんどん」の誕生日。10歳の誕生日をたくさんの人にお祝いされました。



ひゅーどんどんと記念撮影(左)、雪の中打ちあがった花火(右)



2月10日 ZACROS(株)が連絡帳などを寄贈 地域の子どもたちを「包み」「守る」

ZACROS(株)(下田拓代表取締役社長)が、村内の小学生全員と4月から小学生になる56人を含めた連絡帳368冊と防犯ブザー56個を寄贈しました。

今回寄贈いただいた親しみのある連絡帳には、児童たちのイラストがふんだんに使用されています。小学校にイラスト募集の協力を仰ぎ、ZACROS社員による投票で選ばれた作品がモチーフになっています。

企業コンセプトである「包み」「守る」から地域の子どもたちへ贈られています。



寄贈された連絡帳と防犯ブザー

みえの木製品コンテスト2024 諸田建築木工部久善が最優秀賞

みえの木製品コンテスト2024で諸田建築木工部久善(諸田政徳代表)が家具・インテリア部門においてレーザー加工の精密さと、デザインの可愛さが評価され見事最優秀賞を受賞しました。

受賞を受けた作品は木製スイッチカバーhug-kumi。建築資材の端材を活用し、「木」本来の木目の美しさや繊細さ、木工部久善のテーマである余白を楽しむことをコンセプトに作成されたスイッチカバーとなっています。



受賞を受けた諸田政則代表(右)と瞳さん夫婦

群馬県ミニバスケットボール代表選手に選出 群馬県選抜として活躍を誓う

沼田北バスケットボールクラブに所属する南小学校6年生の星野^{まや}茉彩さんと高橋あおいさんが群馬県ミニバスケットボール選手に選抜されました。

関東圏の選抜チームとの戦いを前に高橋さんは「ガードとしてボール運びで相手を突破し、ゲームを楽しみたい」、星野さんは「目標にしていた県の選抜に選ばれてうれしい、ドライブで相手を抜き去りたい」と抱負を話してくれました。高橋さんと星野さんのこれからの活躍が期待されます。



選抜での活躍を誓う星野茉彩さん(左)と高橋あおいさん(右)

2月15日 第30回昭和村生涯学習大会 人権について考える

第30回昭和村生涯学習大会が村公民館で開催されました。村民の人権意識の高揚などを目標に行われ、約90人が参加しました。会場では南小学校の6年生3人がいじめ防止活動について発表。活動を通して「全校児童がいじめ防止の意識をもつことができた」と成果を話しました。また、競泳の池江璃花子選手の母であり、東京経営短期大学特別講師やEQWELチャイルドアカデミー本八幡教室代表も務める池江美由紀さんによる人権講演会が行われ、参加者は耳を傾けました。



活動報告を行った児童たち(左)、講演を行う池江さん(右)



2月1日 第47回スキー教室 真っ白なゲレンデを滑走する

村スポーツ協会主催による第47回スキー教室が、かたしな高原スキー場で開催されました。教室には25人が参加し、個々のレベルに合わせてレッスンが行われ、参加者は真っ白なゲレンデを楽しみました。



雪の感触を確かめながら慎重に滑り降りる



2月25日 公衆衛生事業功労者表彰 身近な保健師として功績が称えられる

住民に身近な保健師として、専門的知識を生かし、成人保健や精神保健、健康づくりなどに尽力した功績から、村保健師の米山由美子さんに厚生労働大臣表彰が贈られ、皆様のおかげですと感謝していました。



厚生労働大臣表彰を受けた米山保健師



2月20日 第21回老人クラブ輪投げ大会 身体を動かしますます元気に

村老人クラブ連合会(島田民夫会長)主催による第21回輪投げ大会が、多目的屋内運動場で行われました。総勢77人が参加し行われた輪投げ大会、高得点を目指して一投一投慎重に狙いを定めていました。



参加者が見守る中、沢浦副議長による始球式



2月16日 コーラスアンダンテ創立15周年記念 楽しく歌う「ファミリーコンサート」

コーラスアンダンテ(堤泰洋^{やすひろ}会長)の創立15周年を記念したファミリーコンサートが村公民館で行われました。活動を支えてくれた家族や多くの方々に向けた感謝の気持ちが込められた歌声が響き渡りました。



歌声を披露するコーラスアンダンテの皆さん



2月2月 第14回昭和元三大師節分会 関東で唯一の鬼法楽

遍照寺(榎本最紳^{さいしん}住職)で昭和元三大師節分会が開催されました。今年で14回目となる節分会では、関東唯一の鬼法楽(鬼踊り)が行われ、人間の煩悩を表した赤、青、白の鬼がゆっくりと境内を練り歩きました。



足音を鳴らしながら境内を練り歩く鬼たち



2月3日 子育て保育園で豆まき 鬼は外！福は内！

村内各保育園では節分の豆まきが行われました。子育て保育園では、豆に見立てて新聞紙を丸めて作ったボールを投げて鬼退治。鬼に向かって投げては元気よく鬼は外！と声を上げていました。



豆を投げ鬼を退散させる園児たち